

自然体験活動メニューの進行方法、注意事項、持参品

メニュー名		グリーンアドベンチャー		
目的		<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然の中を散策しながら体験を主体としたクイズに挑戦することで、からだ全体で自然を体感します。 ・ クイズに挑戦する過程で自然をよく観察することを学びます。 ・ 自然の中で自分自身の五感を再確認します。 ・ 山の中を散策することは、町の中を歩くのとは異なり危険な動植物から身を守るため五感の全てを使うことを学びます。 		
前 日 ま で	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ かぶれる木（ウルシ、ヌルデ）の写真をよく見て覚えておく。（当日触ってかぶれないために） ・ 山の中は蚊や毛虫、ハチやヘビなど危険な生物もいるので足元や身の回りに注意する。（安全な町の中を歩くのとは異なり危険な動植物があることを認識させる） 		
	班分け	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1班あたり5人程度に班分けを行う。 ・ 班の番号の周知（当日は、開校式で班毎にゼッケン等を渡しますので、周知が必要です） <u>班分けができましたら、各班の人数を事前にお知らせください。</u> 		
	活動上の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>グリーンアドベンチャーは時間の早さを競うのではなく、得点を競うものです。決して走ったりしないでください。</u> ・ <u>単独行動はせず必ず班単位で行動し、班全員で協力してクイズにチャレンジしましょう。</u> ・ 草むらや藪には、ハチやヘビがいるかもしれませんので絶対に中に入ったり手を入れたりしないでください。 ・ ハチが近くを飛んでいるときは、じっとして逃げるのを待ってからその場所を離れてください。 ・ ヘビを見たら手を出さず、逃げるのを待ってください。 ・ 気分が悪くなったらすぐに先生、職員に言ってください。 		
	服装	長袖、長ズボン、運動靴、帽子 <u>山での活動の基本です。必ず徹底してください。もし、守られない場合は活動を中止することもあります。</u>		
	持参品	軍手、タオル（首に巻ける長さのもの）、雨具（カッパ）、筆記用具、水分補給用の飲み物、防寒服		
	準備物	学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解答用紙（人数分または班分） ・ バインダー（人数分または班分） 	
		公園	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゼッケン ・ 色あわせカード ・ 地図 ・ 丸太 ・ 双眼鏡（高学年が使用）低学年は目視で探す。 	

流れ	想定時間	内 容
公園まで	9 : 3 0	森林公園到着（管理センター） <u>必ず管理センターでトイレを済ませてください。（第2駐車場も可）</u> （林業体験広場はトイレが少ないため）
	9 : 4 5	林業体験広場へ移動（バスは林業体験広場に駐車できます） <u>10時から開校式が始められるように到着してください。</u> 10時に遅れる場合は、昼食が遅くなります。
体験学習 進行方法	10 : 0 0 ↑ (30分)	1 林業体験広場到着後、点呼・整列。 2 開校式……………（司会：先生） 先生または児童の挨拶……………（先生、児童） 森林公園職員挨拶とスタッフ紹介……………（職員）
	↓ 10 : 3 0	3 森のきまり（諸注意）とコースの説明……………（スタッフ、職員） 森のきまり コースの説明 4 開始……………（職員、スタッフ） ゼッケンと地図を各班に1枚ずつ配布 ゼッケン順に丸太引きを行います。 丸太引きを終えた班からコースへ入ります。
	↑ (1時間 15分)	5 コースを回り終えた班は、職員に地図を返却し他の班が帰ってくるのを待ちます。 6 各クラスで点呼し、全員が揃ったかどうか確認……………（先生）
	↓ 11 : 4 5 ↑ (15分)	7 クイズの答え合わせを行います。（採点は児童・生徒が各自で行います） 8 閉校式……………（司会：先生） 先生挨拶……………（先生） 公園職員挨拶……………（職員）
	12 : 0 0	7 終了
雨天の 場合		<ul style="list-style-type: none"> グリーンアドベンチャーは、雨天では実施出来ません。 雨天、天候不順の場合は、当日の朝7時30分に森林公園へ電話をしていただき、対応を協議します。その際に雨天メニューへの変更、順延、中止を決定します。 雨天メニューへ変更された場合は、ネイチャークラフトになります。 材料として接着剤が必要となります。公園にある在庫を使ってもらい、使用した数だけを後日納品していただきます。・順延の場合は、後日協議して日にちを決めます。
その他		<ul style="list-style-type: none"> <u>職員は、先生方の補助をすることを基本とします。進行など先生が主体になって進めてください。</u> <u>先生方にも極力コース内のポイントに立っていただきます。</u> アンケートをお渡ししますので、より充実したメニューにしていくためにご協力をお願いします。なお、回答はFAXでご返送下さい。